

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 7 部門第 3 区分  
【発行日】平成 17 年 6 月 30 日 (2005.6.30)

【公開番号】特開 2002-118822 (P2002-118822A)  
【公開日】平成 14 年 4 月 19 日 (2002.4.19)  
【出願番号】特願 2000-309293 (P2000-309293)  
【国際特許分類第 7 版】

H 0 4 N 5/915

H 0 4 N 5/765

H 0 4 N 7/18

【F I】

H 0 4 N 5/91 K

H 0 4 N 7/18 D

H 0 4 N 7/18 F

H 0 4 N 5/91 L

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 10 月 8 日 (2004.10.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】映像記録装置

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

入力カメラ映像をフレームに分離する手段と、  
映像フレームと該映像フレームの録画モードとその開始終了フラグを含む管理情報とを記録するリングバッファと、  
上記リングバッファから記録される映像フレームを取り出す手段と、  
上記取り出した映像フレームの管理情報から記録すべきと判別された映像フレームを記録する記録メディアとを有することを特徴とする映像記録装置。

【請求項 2】

外部または内部のトリガを入力する手段と、  
上記トリガが入力されると、上記管理情報に該トリガに対応する録画モードを有する上記映像情報を遡及的に検索して上記開始終了フラグを立てて上記リングバッファへの記録を行うことを特徴とする映像記録装置。

【請求項 3】

上記管理情報は、上記映像フレームを入力したカメラ毎に独立して上記開始終了フラグの設定を行うことを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の映像記録装置。